



新町自主防災ニュース

(1～4丁目)

2024年3月15日発行 051号

「新町自主防災会」編集

* 防災ニュースは新町の自治会加入の全世帯に配布しています

2023年度新町自主防災活動を振り返って！

1. イベント（訓練）を開催しました

項目	実施日	実施内容
①ベンチかまど・マンホールトイレの使い方	7/23	狩野公園にある市の防災設備を有効活用するため、設備の使い方を確認(新町自主防災会メンバー)
②防災倉庫内備品の使い方	9/24	班長、一般希望者も参加して備品の使い方を体験、多くの人に体験してもらうため今後も実施予定
③安否確認旗による安否確認	11/26	自治会加入家庭が参加、住民の皆様の防災意識が高まり、安否確認旗の掲示率が向上 (57%→64%)

* 安否確認訓練終了後、新町自主防災会メンバーは避難所開設訓練に参加

< 防災備品の使い方訓練風景 >



2. 備品の準備と防災ニュースを発行しました

項目	実施内容
備品の準備	雨天及び夜間対応として発電機4台、投光器4台、小テント5張りなど購入 今後は倉庫スペースに余裕がないため、ニーズの高いものを厳選
防災ニュースの発行	特集として生活維持に必要なトイレ対策、停電対策をとりあげた 今後は日常の備えや発災時の行動、地域の問題を中心にとりあげ発信

3. 新たな課題（新町）に取り組めます

災害対策基本法

災害時要援護者の迅速な避難を図るため市町村に対し「個別避難計画」の作成を努力義務化…令和3年



一ツ木地区の対応は未定だが、今後は新町として独自に取り組む

課題：災害時要援護者の避難支援体制づくり

* 災害時要援護者：災害発生時に一人で避難することが難しい高齢者や障がい者等

我が家の防災

元旦に能登半島地震があったのを機に、我が家の防災用品の点検・見直しをしました。

防災用品を準備しているだけで安心していましたが、期限のあるものも多く、新たに補充した物もありますので紹介します。

1. 備蓄品の点検

食品の賞味期限や懐中電灯が正しく作動するか、乾電池の使用期限の確認をしました。



2. 防災用品の補充

トイレ備品は準備していましたが、トイレ用テントはありませんでした。我が家は犬を飼っているので、車中泊も想定し用意しました。また、寒い時期に暖が取れて調理にも使える「カセットガストーブ」も購入しました。



Amazon ¥ 3,680



Amazon ¥ 8,100

防災用品の見直し頻度は「半年に1回」がおすすめです。

いざという時に食べられなかったり使えなかったりすることがないように、

定期的な確認を習慣にしましょう！